

東経大チャレンジ 2020

2020年。創立120周年に向けて、学生がさらに自信と元気を持てる大学へ。
4つのクオリティを向上させて、実現していきます

EDUCATION QUALITY

〈エデュケーション・クオリティ〉

自ら学ぶ、ゼミする東経大

少人数教育の拡充により
学生の成長の最大化にチャレンジ



CAREER QUALITY

〈キャリア・クオリティ〉

安心の、就職力

ひとりひとりの将来に真正面に向き合う
キャリア支援にチャレンジ



チャレンジする 学生を育てる

学生たちの
潜在能力を最大限に引き出すことが
東経大のミッションです



SUPPORT QUALITY

〈サポート・クオリティ〉

自立を促す、多様な支援

個性に応じた
きめ細やかなサポートにチャレンジ



CAMPUS QUALITY

〈キャンパス・クオリティ〉

環境との共生、地域社会との連携

自然との調和、
地域とつながる大学へチャレンジ

【「潜在能力の最大化」への3段階】

①「はじめて」への挑戦 ▷ ②潜在能力への気づき ▷ ③学生の能力の最大化

現在の特色と2018年度の主な取り組み



EDUCATION QUALITY

ゼミやワークショップを中心に少人数教育を推進し、学修成果的確な把握などにより、基礎力から高度な専門的知識までの修得を図る

現在の特色

- ①**4年間を通した活発なゼミ教育** 「社会科学系ゼミ」と「教養系ゼミ」のいずれも履修でき、多様なテーマから選択可能。海外でのゼミ研修も毎年多数実施
- ②**4つの学部連携** 所属学部以外の専門科目も履修可能
- ③**正課授業と連動した6つのアドバンスプログラム** 高度な資格や語学力の修得をめざし、卒業に必要な単位としても認定
- ④**入学後の学部選択** 2017年度からスタートしたキャリアデザインプログラムでは、キャリア形成の一環として2年進級時に学部を選択。4年間を通した段階的・継続的な少人数キャリア教育を実施

2018年度の主な取り組み

- ダブルディグリー制度(本学と海外協定校の両方で学び、修了時に二つの学位が修得できる制度)の本格的な運用に向けた取り組みの推進
- 学術フォーラム・国際シンポジウムの定例開催
- コミュニケーション環境を見据えた教育の推進
- 経営学部経営学科「ファインانسコース」設置の検討



CAREER QUALITY

自分を知り、社会を知り、時代を知ることで、これからの社会の変化に対応できる力を育てる

現在の特色

- ①**特色あるキャリア教育** 自ら将来を切り拓いていくための、社会人としての基礎力を身につけるさまざまな授業を展開
- ②**1年次から始まる多彩な就職支援** 年間800回以上の就職支援行事を実施
- ③**多様な海外研修制度** 海外の大学や企業等を訪問する研修や地域交流プログラム等を実施
- ④**充実した資格取得支援** 専門学校と提携したキャリア・サポートコース
- ⑤**質の高い就職実績** 就職率94.2%、そのうち、正社員としての採用率は99.2%(2017年3月卒業生)

2018年度の主な取り組み

- 地域の高校と連携した高大接続型のキャリア形成支援の実施
- 学内志塾「大倉進一層キャリア塾」の充実
- 教員採用試験対策の強化



SUPPORT QUALITY

学習の支え、生活の支え、心の支え。学生ひとりひとりの自立性の涵養を目的とした全学的なサポート体制をつくる

現在の特色

- ①**本学独自の経済支援** 給付型奨学金・特待生制度・授業料減免・海外留学研修費用補助・資格取得講座料補助などの制度による高い給付率
- ②**きめ細やかな相談体制** 学習センター・学生相談室・グローバルラウンジ・教職ラウンジ・人権相談室など、目的に応じた多様な支援を実施
- ③**卒業生による支援** 業界別・地域別就職支援を実施
- ④**父母の会による支援** 奨学金・助成金・表彰制度を実施

2018年度の主な取り組み

- 資格取得を目的としたキャリア・サポート講座の受講料免除制度の拡充
- 公務員を志望する学生へのサポートの充実
- 学生のチャレンジ精神を喚起する表彰制度の充実
- 学生のコミュニケーション力を高めるサポート体制の拡充
- 留学生支援の方針に基づいた支援強化



CAMPUS QUALITY

時代と社会の要請に応えるために「環境と共生する大学」「地域と社会に開かれた大学」をめざす

現在の特色

- ①**自然と伝統とデザインの国分寺キャンパス** 「東京の名湧水57選」に選ばれた新次郎池をはじめ、武蔵野の自然が残る緑に囲まれたキャンパス。新図書館など3棟は、2014年、2015年にグッドデザイン賞を受賞。旧図書館は、2017年に東京都歴史的建造物に指定
- ②**最新スポーツ施設の武蔵村山キャンパス** 2015年に全面的なリニューアル
- ③**地域や産業界との交流の「窓口」を開設** 学生・教職員の社会貢献活動を促進する地域連携センター

2018年度の主な取り組み

- 湧水の「新次郎池」および周辺の魅力化事業の整備計画の策定
- 国分寺キャンパス第2期整備計画(マスタープラン)の策定

ROAD MAP

2019年度

- PBL授業・ワークショップ授業・英語による授業の拡充
- ゼミ活動のさらなる強化(ゼミ研究報告会やゼミ論文集の拡充など)
- オンライン通話を利用した教育活動の拡充

- 企業が求めるグローバルスキルの養成を目的としたプログラムの実施
- 地域インターンシップの拡充
- 教職課程における学校ボランティア・学校インターンシップの推進

- 学生による学生のためのピアサポートの拡充

- 環境・防災に配慮した第2期国分寺キャンパス整備計画の策定

2020年度

- 国際学生セミナー・国際ワークショップの開催[120周年記念事業]
- 大倉喜八郎(創立者)・東京経済大学・教職員・卒業生・在学生による日本初の試みなどをまとめた『はじめて物語』の刊行[120周年記念事業]
- 「地域と環境の再生と発展—多摩・東京・世界—」をテーマとしたシンポジウムの開催[120周年記念事業]

- 海外インターンシップの拡充

- 学生の成長の記録を映像化する『学生たちのはじめて物語』の制作[120周年記念事業]

- 建設整備実施計画の作成[120周年記念事業]
- 「新次郎池」および周辺の魅力化事業の竣工(野鳥と貴重な植生が楽しめる「東経の森」散策コースの整備など)[120周年記念事業]